

# 株式会社 エコデシック

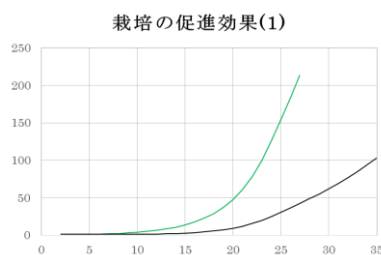
## 1. 会社状況

(本社)所在地	〒277-0005 千葉県柏市6-9-18柏パークビル2F		代表者名	後藤秀樹
電話/FAX番号	04-7138-5480	URL	<a href="http://www.ecodesic.jp">http://www.ecodesic.jp</a>	
設立年月	2016年 12月	資本金(百万円)	9百万円	
売上高(百万円)	0円	従業員(名)	3名	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栽培技術を組み合わせた植物工場システムの開発と販売</li> <li>・植物工場における消耗品の販売</li> </ul>			
主要製品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顧客要望に応じた植物工場システム</li> <li>・小型栽培器</li> </ul>			
東葛テクノプラザ 連絡先	役職名	チーフエンジニア	氏名	濱西謙太郎
	E-mail	<a href="mailto:khamanishi@ecodesic.jp">khamanishi@ecodesic.jp</a>	入居室	604
			電話番号	090-8500-8024

## 2. 東葛テクノプラザにおける研究・事業開発概要

- ・植物工場システムの低コスト化
- ・栽培期間の短縮  
現状のレタス25日150gの栽培期間を20以下に短縮してさらに栽培コストを下げる
- ・栽培可能品種の増加  
さらに多くの品種を低コストで栽培できることを可能にする
- ・野菜の多機能化  
植物の栄養成分その他を制御できる技術を開発する
- ・栽培データベースの作成  
すでに実用化している栽培の遠隔モニタリングシステムから得た栽培データをデータベース化する
- ・顧客情報収集システムの開発  
野菜の消費者のデータを収集、栽培データと結合してオンデマンド生産を可能にする

## 3. コア技術(保有技術等)



図に播種後の一株当たりの重量を示す。右側は一般的な植物工場技術で栽培した場合、左側は弊社の技術で栽培した場合である。弊社の技術は、植物の促成栽培のために人工光量を増加させて光合成を促進させるという方法ではなく、根に物理的な刺激を与えることで、植物が自ら分泌する成長ホルモンの分泌を盛んにして、光合成を促進するという方法を取っているため、分泌が盛んになる17日目くらいから急激な成長が起きていることが判る。

この方法により、栽培コストが大幅に低減され、従来事業性に問題があった植物工場での野菜栽培事業が収益性のあるものになる。

## 4. 事業展開

### 植物工場システムの販売

図に示すような大型植物工場(顧客要求規模でカスタマイズ可能)を販売する。また常に栽培をモニタリングして適切な助言を行う。



大規模植物工場イメージ

### 小型栽培器の販売

レストラン等向けの図に示す小型栽培器を販売する。例えば植物工場ではほぼ8割程度成長させたものを小型栽培器に移す。消費者は、その場で新鮮な野菜を味わうことができる。



小型栽培器

## 特記事項

【認定・受賞】